

積算型断線検知式警報音発生装置

ランド・ローバー「リニア」

LINEAR
SLR122

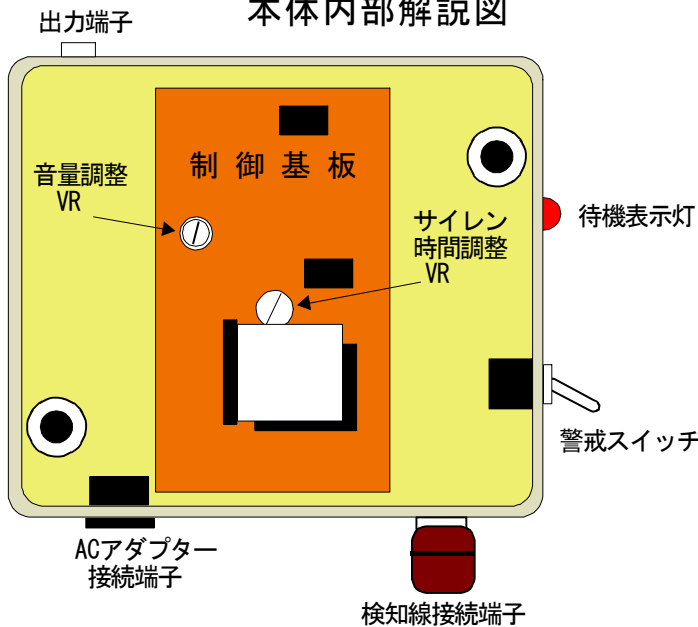
説明書



(有)茨城電子技研

〒300-0023 茨城県土浦市沖宿町726
TEL029 (828) 0711 (代) FAX029 (828) 2177
URL <http://www.ibaden.net>

本体内部解説図



製品仕様

主要構成部品	3IC, 5TR, 1PUT, 他
動作時間	約6秒～60秒
低周波出力	8W(最大)
製品寸法	114×114×58 ^{mm} (突起部含まず)
製品重量	約280g
付属品	ACアダプター、 トランペット型スピーカー

本製品は、予告なしに改良されることがあります。

はじめに・・・

このたびは、積算型断線検知式警報音発生装置ランド・ローバー「リニア」をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。この装置は、さくらんぼ畑や果樹園等において、不心得者に侵入されての窃盗被害を低減させるために当社が開発した極めて誤作動の少ない防犯装置です。ご利用に際しましては、本書を良くご理解の上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

■ 本装置の特徴

- ・ACアダプターと検知線を接続するだけで、動作します。
- ・検知線の切断が12秒以上または断続的に続くと大音量のウェーブサイレンを吹鳴して侵入者を威嚇し駆逐します。
- ・1000m以上の検知線を接続することができるため、広範囲の警戒が可能です。(条件により、数Kmまで動作します。)

■ 警告／注意

- ・防雨型ですが、できるだけ濡らさないでください。
- ・内部の不必要な改造はしないでください。

■ 製品の保証

通常のご使用において製品に不具合が発生した場合は、お買い上げ後6ヶ月間は無料で修理をいたします。その後は、

有償修理とさせていただきます。ただし、製品の受渡しに関する運賃送料等は、保証期間中も含めてすべてお客様のご負担となりますのでご了承ください。

■ お願い

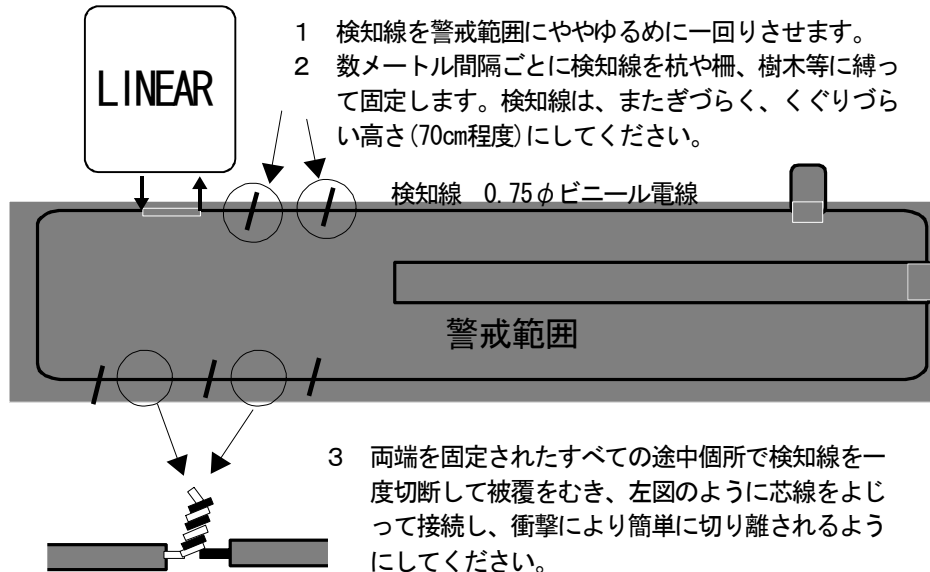
本装置は、畑や果樹園等での農作物の盗難被害を少しでも低減させるために開発した機器であり、本装置を使用した上でお客様が被った被害について当社がそれらを補填する類のものではありません。

■ 本装置の使用方法

- 1 張り巡らせた検知線(裏面参照)の両端を本体下部の検知線接続端子に取り付けてください。接続の極性はありません。
- 2 同梱されているスピーカーのケーブル先端プラグを本体上部左側の出力端子に挿入してください。
- 3 全面のネジ2本を緩めてパネルを開けてください。
- 4 付属のACアダプターを本体下部のACアダプター接続端子に接続してください。
- 5 必要に応じて、本体内部の音量調整ボリューム、サイレン吹鳴時間調整ボリュームを調整してください。右(時計周り)に回す事で、大音量、長時間になります。
- 6 パネルを元どおりに取り付けてください。
- 7 待機表示灯の点灯を確認し、警戒スイッチを投入することで約10秒後に動作を開始します。設置後、最も離れた部分で検知線を断続的に外すなどして正常に動作するかの試験を実施してください。

検知線の設置方法について

検知線の設置は簡単ですが、大事な部分でもあります。基本は、「リニア」から出た線が、警戒範囲を一回りして再び「リニア」に戻るループ状になっていることが必要です。何らかの理由によってこの検知線の断線した状態が12秒以上続いたり断続した時に「リニア」は警報動作を行い、再接続しても設定された時間は停止しません。なお、検知線には目立たない色の0.75mm²のビニール電線をご使用ください。

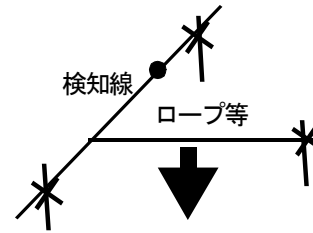


■ 本装置の設置方法

- ・雨の当たらない場所に取り付けてください。
- ・木板等に取り付ける場合は、本体背面の2箇所穴を利用して木ビスでしっかりと固定してください。
- ・スピーカーケーブルは約180cmあります。なるべく高い位置にやや下向きに取り付けてください。

■ 本装置の点検方法

- ・点検等は特に必要ありませんが、月に1回程度確認されることをおすすめします。

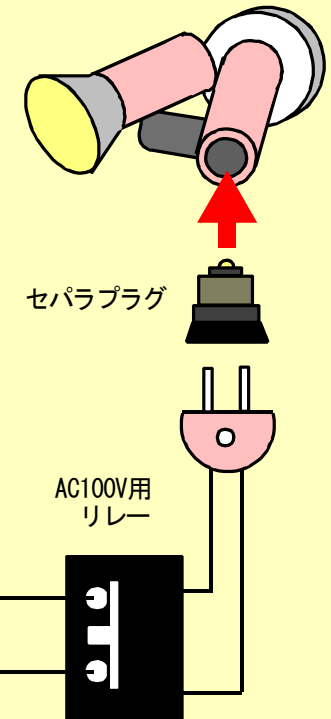


- 4 左図のように、直接検知線を切断させるのではなく、ロープやひもなどで間接的機械的に切断させることも可能です。ロープの先にバリケードやブルーシート等をつないでおき、移動させたときに検知線が切断されるようにするなど、現状に合わせて工夫してください。ただし、引っ張りの角度に注意してください。また、必ず動作試験を実施してください。

■ 市販のセンサーライトを使用するときは・・・

- 1、白熱灯のレフランプを使用し、点灯時間を5秒程度に設定できるセンサーライトをご用意ください。2灯タイプなら1灯のみ点灯させることが可能です。
- 2、レフランプ1灯の代わりにセパラプラグを差し込み、センサーが作動した時に5秒程度の間、交流100Vが出るコンセントにしてください。
- 3、AC100V用のリレーを使用しコンセントに100Vが出たときに検知線が切断されるようにしてください。
- 4、センサーライトを複数台設置することも可能です。

- 設置・取り付けにおいてご不明の点がございましたらお気軽にご相談ください。



2,500円にてリレーユニット(セパラプラグ付属)もご用意しております

検知線の長さについて・・・

ランド・ローバー「リニア」は、検知線接続端子間の閉ループ抵抗が2K Ω まで保証しております。0.75mm²の600Vビニール電線の抵抗は1kmあたり25.8 Ω ですから、理論上では77kmまで動作することになりますが、全長1000m以内で使用してください。